

協議会開催日	委員属性	委員からの意見	対応（反映）状況
R2.10.23	利用者	一時健康診断を中止していたようだが受け入れてもらえるか	4月、5月に受診できなかった方については、健康管理センターから案内をし、できるだけ多くの方に受診頂くよう連絡をしている状況である。
R2.10.23	利用者	さいたま北部医療センターの統廃合や存続について報道があったが、地域住民にとって信頼のある病院であり続けてもらいたい。	3月に開催される予定だった地域医療構想調整会議が延期となったが、11月に開催されプレゼンの機会があると思うので当院の方針を伝えていきたい。
R2.10.23	医師会	医師会としても、開業医の先生方の病院への意見や生の声を吸い上げることが難しい。会合など集まる機会が少ないため、今後方法を検討していきたい。	我々も住民向けに定期的に公開講座を開催していたが、コロナで中止となっているため患者向けの情報を今後どのように伝えていくか検討している。
R3.3.18	利用者	去年は外来患者を制限し、一時期は熱があっても診てもらえないという声を聞いていたが、現在は発熱患者を診察していただけるか。	現在は制限していない。正面玄関で検温し、発熱患者については外からの動線で通常とは別の診察室にて診察している。
R3.3.18	利用者	院外広報誌「きたまち」の説明があったが、地域住民にも広く周知したいので、院外広報報をさいたま市北区役所にも配布してもらいたい。	院内決裁後、5,000部を近日中にお持ちする予定。
R3.3.18	利用者	ブリッジ設置の計画はその後進展ないか。地域住民のためにもぜひ進めてもらいたい。	進展はなく、黒字経営にならないとかなり厳しい。新病院建設の際、東京オリンピックの影響で鉄骨など材料費の高騰により当初予算の倍以上の設置費用となったと聞いている。なお、現在入口を正面玄関のみに限定しているので、もし設置されていたとしても、新型コロナウイルスの影響で使用できない。